

広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場 総務課
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

「事件かな?」と思ったら 110番通報を!

県警では、県下全域(佐渡、粟島を除く)の110番通報を本部通信指令室で集中受理し、現場への急行などを集中指令することにより、犯罪の早期検挙に努めています。
また、事件・事故のほか
○行動の不審な人が、近所をうろついている。
○深夜、家の回りで不審な物音がする。
○見かけない不審な車(ナン

バーのメモを忘れずに)が止まっている。
○指名手配犯人に似ている者がいる。
○近くで「助けてくれー」等の悲鳴が聞こえる。
等の場合にも積極的な通報を願います。
110番はあなたと警察のホットライン!



年1回の総合検診を 1日人間ドック助成

国民健康保険では次により1日人間ドックを実施します。

現在どんなに健康な人でも40歳を過ぎると気付かないうちに少しずつ体に変調を来すものです。病気の予防及び早期発見、早期治療と健康増進を図るために総合検診(人間ドック)を受けましょう。

- ◆対象者 国民健康保険の加入者で40歳以上の方
- ◆申込期限 5月31日
- ◆申込場所 町民課
- ◆検診料 29,870円(消費税込み)
(検診料29,870円のうち15,870円を国民健康保険で助成します。)
- ◆実施期日 8月上旬、下旬、9月上旬の予定

募集

「日本のうた ふるさとのうた」

あなたが選ぶ「日本のうたふるさとのうた」新潟県実行委員会では、明日へ伝え残したい、私たちの心のうたを募集しています。

対象になる歌は、「明治・大正・昭和の時代の中で歌い継がれ、ふるさとや時代の思い出などと深く結びつき、親から子へ、子から孫へのメッセージ」として伝え残したい日本の歌です。

ぜひ、「この歌は」と思う一曲と、その曲にまつわる思い出をハガキに書いてお送りください。

宛先は

〒951 新潟市川岸町1の49
NHK新潟放送局

「日本のうた ふるさとのうた」の係まで、

お名前と住所・年齢・性別・職業・電話番号もお忘れなく。くわしいことは

☎(015)331-1111まで。

JRから飛来物防止のお願い

農作業が始まる季節となりましたが、例年農作業用のビニールなどが架線に絡みつき列車を止める事故が発生しています。次のことにご協力ください。
◎ビニール、トタンが飛ばないように注意して下さい。
◎線路の近くでタコあげをしないで下さい。
なお、架線にビニール等が絡んでいるのを発見されたら浦佐電力区☎0257-77-3866へ連絡下さい。

お誕生おめでとう

阿部なつ実 靖 武道窪
鈴木 美穂 正秀 相 川
森山 さくら 鉄也 田 麦山

敬称略

新学期を迎えて「自転車教室」を開催

全校児童が参加して自転車の正しい乗り方について学ぶ。
4月20日 泉水小で



人口	6,464人	平成元年5月1日現在
男	3,146人	
女	3,318人	
世帯数	1,494戸	

観光レクリエーション地区整備事業	2~3	東京からの便り	9
ファミリー高原でフレッシュ!	4~5	現代の父親はどうあるべきか	10
スポーツ教室・社会教育行事計画	6~7	ナイスふ〜ど新潟89の案内	11
雪国体験ツアー	8	お知らせコーナー	12

おもな内容

オートキャンプ場 配置図

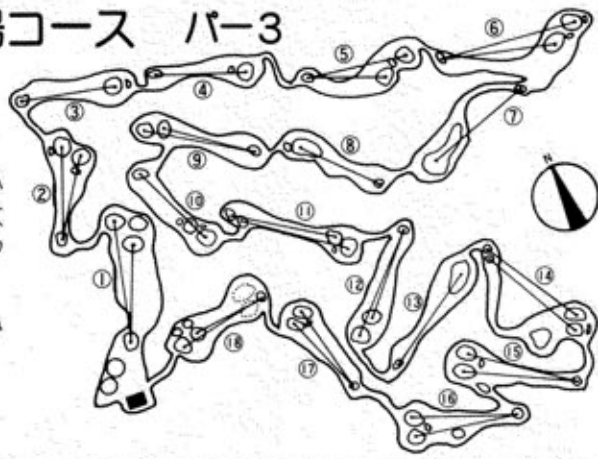
21世紀の余暇活動は、オートキャンプが主役になるという見方さえあります。キャンプライフを通して、自然の豊かさ、美しさを直接体験してみてください。



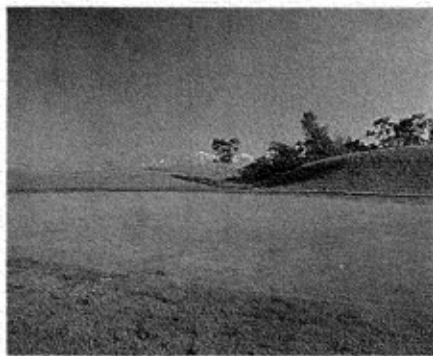
自然林に囲まれたキャンプ場(中山高原)

ゴルフ場コース パー3

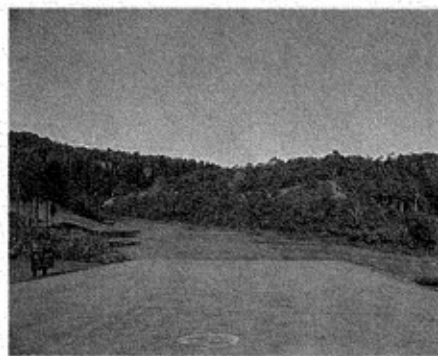
眼下に大河信濃川、清流魚野川、遥かに八海の霊峰を仰ぎ、大パノラマが展開するアイアンコース。あなたも挑戦してみてください。



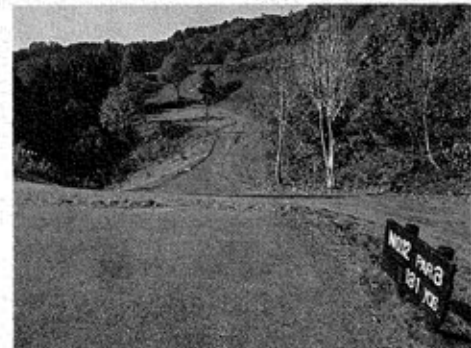
▲5番ホールからの眺望は絶景！



▲5番ホール



▲スタートホール



▲8番ホール



▲7番ホール



▲6番ホール

観光レクリエーション地区整備事業

県内初の本格的なオートキャンプ場とファミリーゴルフ場がオープン！

ゴールデンウィークを迎えた四月二十九日、スポーツとロマンのファミリー高原・中

山高原に、県内では初めての本格的なオートキャンプ場と町営ファミリーゴルフ場がオープンしました。

スポーツとロマンのファミリー高原を軸に観光への町づくりが一步一步進んでいます

いま、余暇時間の増大等により観光レクリエーション活動は年々高まり、活発化し多様化しております。

なかでも、家族旅行の伸びは著るしく、恵まれた自然の中で、家族が観光レクリエーションを楽しみながら、保養するという施設、リゾート基地が求められています。

観光基盤の整備

こうした中で町は、昭和六十年から運輸省の観光レクリエーション地区整備事業(家族旅行村)と県のバイタリティー育成事業の二つの国・県補助事業を導入し、オートキャ

ンプ場」をはじめ「芝生広場」や「クロスカントリーコース」「ローラースケートロード」「ファミリーゴルフ場」の整備を図り、滞在型のリゾート地の建設に取り組んできました。

今回は、この中のオートキャンプ場とファミリーゴルフ場が完成、オープンしたもので、更に今年度中には、「ローラースケートロード」が完成し、ゴルフ場にナイター設備が完備されます。そして、野外コンサートや五万人集会ができる芝生広場の整備が進められ、絵になるミニユメントなども計画され、観光レクリエーションに対応した観光基盤の整備が大きく進むこととなります。

- オートキャンプ場は敷地面積二ヘクタール
- テントサイト二十サイト
- 炊事場二十基
- 野外炉二十基
- ファイヤーサークル二カ所
- 管理舎(シャワー室併設六室) 便所(十三箇所)
- 給水施設一式、汚水処理施設一式、敷地内道路延長四百四十五メートル
- 総工費六千七百万円。

ファミリーゴルフ場は十八ホールで一〇〇ヤードから一七〇ヤード、パー三。総工費八千七百万円。

滞在型家族旅行村の拡充と町の活性化

また町は、この二つの事業を併せ「野外学習のむら」づくりと位置づけ、現在取り組んでいる「生涯学習のむら」「原始古代むら」づくりとあわせ、この三つの「むら」による滞在型家族旅行村の建設を大きく進めています。

「野外学習のむら」は家族ともども、自然と人間とのふれあいに移行できるように「野外学習の場」を造るもので、今回の両施設のオープンにより、滞在型家族旅行村の基盤が一段と拡充され、一方観光地づくりが一步一步進み、自然に抱かれたスポーツとロマンのファミリー高原を軸に、観光による誘客の増大が図られ、町の活性化が一段と進むものと期待されています。お問い合わせ申し込みは運動公園事業局 ☎三六(89)四一七一

スポーツとロマンのファミリー高原で

リフレッシュ!! リフレッシュ!!



総合運動公園も 四月六日からオープンしています

是非おでかけください



青葉、若葉でおおわれる季節、屋外でもいきりリフレッシュしてみませんか。去る四月六日、自然に抱かれたスポーツとロマンのファミリー高原・中山高原の「総合運動公園」がオープンしました。三年続きの暖冬と特に今年は小雪で、昨年より二十日ほど早いオープンです。

総合運動公園は、昭和五十五年に完成、また同六十一年には、宿泊施設や結婚式場などを備えた「サン・ローラ川口」(新潟建設労働者研修福祉センター)がオープンするなど、総合スポーツ施設とレクリエーション施設、宿泊施設を備え、当町の全国最大規模を誇る「越後川口インターチ

エンジン」と結び、高速交通体系関連観光施設として新潟県の「スポーツ観光の核」の一つに数えられ、県の観光資源として重要な役割を果たしております。そして、この四月二十九日にオープンした「オートキャンプ場」と「ファミリーゴルフ場」による、観光施設が拡

お問い合わせ・お申し込み先
公園管理事務所 ☎ 0258 (89) 4171(代)
宿泊申し込みは ☎ 0258(89) 3000
サン・ローラ川口

充されたことに伴い、文字どおり「観光地」として、県内外から大きな脚光を浴びることとなりました。また、同公園は、当町の定住構想の核として、誘客の資源として大きな役割を果たしており、町民の憩いの場、スポーツ、レクリエーションの場とともに、県内外からも観光客が大勢訪れ、家族連れや若者でにぎわいます。ちなみに昨年度の利用客は町内外あわせて約十四万五千人で、前年度より約一万人の増となっております。

遥るかに残雪を抱く魚沼の山々、眼下に清流魚野川と大河信濃川が流れ合流し、山紫水明と周りの緑とのコントラストは、心の安らぎとロマンを覚えさせてくれます。そして新緑が目にし、頬をなでるかぐわしい風の季節……。春の行楽をスポーツやレクリエーションでさわやかな汗をまた散策を楽しみながら、おもしろい春の生吹きを満喫してください。スポーツとロマンのファミリー高原に、皆さんのお出かけをお待ちしています。

施設ご案内

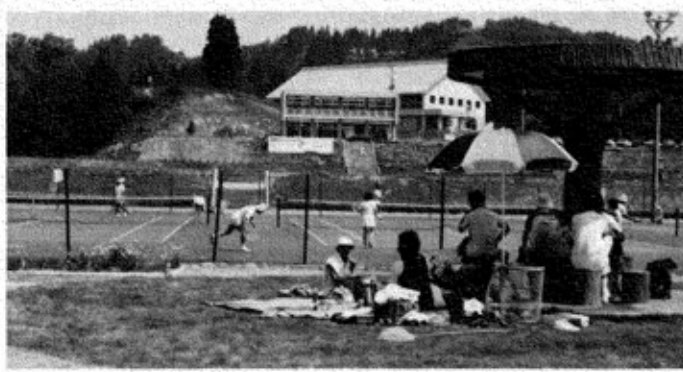
駐車場 3カ所 300台収容	芝生広場 休憩室 花壇10カ所	管理事務所 事務室・救護室・会議室・更衣室・シャワー室他	テニスコート 全天候型7面 ナイター設備完備	多目的広場 1周400m トラック 野球場2面 サッカー	野球場 ナイター設備完備 両翼92m 中堅120m
自然環境活用センター 食堂・研修室等	動植物観察池 2,000㎡ ミズパシヨウ 菖蒲池他	児童遊園地 1,000㎡ 砂場・遊具等	体育館 バレー・バスケット・テニス・バドミントン・卓球・トランポリン4台	フィールドアスレチック 公認30,000㎡ 26ポイント	キャンプ場 28,000㎡ テント50張
ファミリーゴルフ場 18ホール パー3 (まもなくナイター設備完備)	オートキャンプ場 テント=20サイト 炊事場・野外炉・ファイヤーサークル2カ所他	サン・ローラ川口 レストラン 事務室 研修室5室(500人) 宿泊室6室(30人)	体験農園 普通畑 3,000㎡	釣り堀 釣り堀2カ所 観賞池1カ所	遊歩道 林間遊歩道 往復10km 休憩所3カ所



▲ アスレチック



▲ キャンプ場



▲ テニスコート



▲ 多目的広場



▲ 東山遊歩道



▲ 遊園地

月	日	曜日	事業名	会場
5	14・21 21	日 日	公民館長杯野球大会 第7回町民ファミリーハイキング	運動公園 町内
6	6 10 4~25 25 24~25	火 土 日 日 土~	第14回高齢者ゲートボール大会 第5回町内親善少年野球大会 川口町野球選手権 第7回父ちゃんソフトボール大会 狛江市川口町婦人バレーボール交流	運動公園 運動公園 運動公園 運動公園
7	9~9月 29~30	日 土	第34回町長杯争奪軟式野球大会 川口まつり(民踊流し)	運動公園 川口地内
8	14 19~20 27 25~27	月 土 日 金~	第39回成人式 第8回只見沿線ナイト・ウォーク 第31回町民体育祭 郡美術展	サン・ローラ 運動公園 小出町
9	22	金	第15回高齢者ゲートボール大会	運動公園
10	1 1 10 10	日 日 火 火	第2回地区館対抗婦人ソフトボール大会 第8回町民テニス大会 生涯学習推進大会 第6回町内親善少年野球大会	運動公園 運動公園 サン・ローラ 運動公園
11	3 5 5 12 14~ 23	金 日 日 日 火 木	町民文化祭 第26回町民芸能まつり 第30回小千谷・川口駅伝競走大会 第9回田麦山親善駅伝競走大会 秋季町民夜間バレーボール大会 第3回ふるさと友好都市親善スポーツ交流	総合福祉センター 総合福祉センター 小千谷 田麦山 川口中
3	4	日	第12回町民雪まつり	運動公園

今年の社会教育行事計画
主な年間行事
 (予定)

健康と心のふれあうスポーツの町宣言

スポーツ教室案内

～お気軽に参加ください～



教室名	練習日時	練習場所	対象	申込先	TEL
スポーツクラブ					
軟式テニス	毎週火曜 午後 7:30~	運動公園・川口中体育館	一般男女	川口1 中林喜弘	89-2646
バドミントン	// 月曜 午後 7:30~	川口中体育館	//	荒屋渡辺博	89-3615
婦人テニス	// 火曜 午後 1:30~	運動公園 福祉センター体育館	一般婦人	川口3 中林和子	89-2741
泉水バドミントン愛好会	// 金曜 午後 8:00~	泉水小体育館	婦人	相川山崎マリ子	89-2306
田麦山バレーボール愛好会	// 木曜 午後 7:30~	田麦山小体育館	//	大形佐藤栄美子	89-3398
エアロビクス	// 月曜 午後 8:00~	福祉センター体育館	一般男女	岩出原 岡村比佐枝	89-2163
排友会バレー	// 水曜 午後 7:30~	川口中体育館	//	川口6 川上哲司	89-4353
スーパースターバレー	// 木曜 午後 7:30~	川口中体育館	//	相川1 石坂良一	89-2710
木沢地区館スポーツ	// 木曜 午後 7:30~ (予)	木沢小体育館	//	木沢小林孝	89-3214
バレーボール愛好会	// 土曜 午後 7:30~	川口中体育館	婦人	相川広井淳一	89-2514
スポーツ少年団					
東部少年野球	毎週水・日曜	運動公園	小学生	川口3 内藤克己	89-2079
西川口球友会	// 水・日曜	運動公園・川口小グラウンド	//	荒屋星野春樹	89-2639
泉水少年野球	// 水~金曜	泉水小グラウンド	//	泉水小 成田憲司	89-2200
田麦山少年野球	// 月~金曜	田麦山小グラウンド	//	田麦山小 星野和人	89-3158
和南津少年野球	毎週1回	和南津グラウンド	//	上河原 喜多村茂樹	89-3108
柔道	毎週金曜 午後 7:00~	文化会館柔道場	//	野田大淵幸一 川口7 佐藤文吾	89-2779 89-2686
剣道	// 水曜 午後 7:00~	福祉センター体育館	小・中学生	竹田渡辺昇平	89-3341
卓球	// 火曜 午後 7:00~	福祉センター体育館	//	川口3 中林浩	89-2055
ジュニアスキー	年間	川口スキー場 運動公園	小3~ 中学生	川口1 山吉朝彦	89-2270

硬式テニス教室 会員募集

期 日 5月17日から
 毎週水曜日、金曜日のべ8回
場 所 運動公園 テニス場
受講料 3,400円 (ボール、コート代等)
募集人員 40名~50名程度
対 象 どなたでも
申込先 5月13日までに硬式テニスクラブ渡辺博 ☎89-3615
 又は教育委員会へ
 ☎89-3111 (39)

第7回 町民ファミリーハイキング

- 日時・集合場所
5月21日(日) 午前9時
役場前集合
- コース
和南津方面
- その他
・昼食は各自用意
・小学4年生以下は
保護者同伴のこと

みなさんも 挑戦しませんか!!

～体力づくり100日運動～

この運動は「種目を問わず、2人以上で、100日間軽運動を続け、体力の向上とスポーツに親しむ」を目的に実施されるものです。
 記録カードは、教育委員会にありますので連絡してください。
 (89-3111 内線39)

雪国体験ツアーで 狛江市のこどもたち が来町!!

去る三月二十七日から二十九日(二泊三日)にかけて、子供雪国体験ツアーで、ふるさと友好都市狛江市の子供たちと四十人余が当町を訪れ、雪国のひとときを過ごした。

同ツアーは、同市とのふるさと交流事業の一環として企

画され、雪と自然に親しみ、また、町内の子供たちと交流を行い、友情を深めようと、学校の春休みに実施されたものです。

しかし、今冬は三年続きの暖冬で、特に今年は大異変? 当町の最高積雪は、多い所で

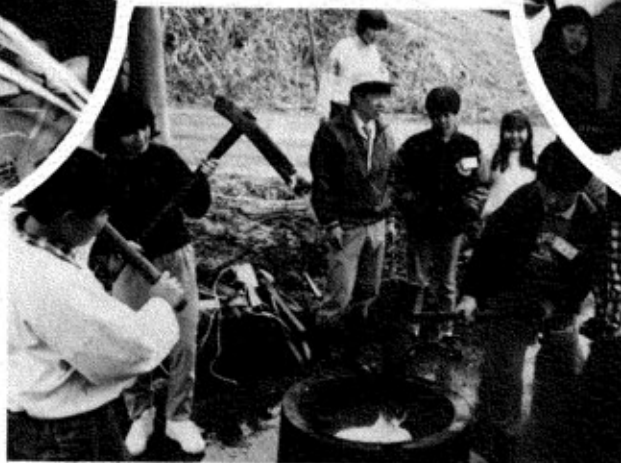


▲雪を求めて?...記念撮影するふるさと友好都市狛江市の子供たち
3月30日 木沢 二子山で

も九十五センチ、平年なら、雪の壁の道路、春スキーも楽しめるという季節。訪れた子供たち、雪がなく、「ガッカリ」やら「ビックリ」やらでも、子供たちは、地元の子供たちと、モチツキやドッチボールなどを楽しみ、老人クラブの手ほどきによるワラ細工を体験したりして交流を深めていた。



▲雪洞づくりにも挑戦しました。



▼モチツキで一汗
おいしいモチができました。



▲初体験?
老人クラブの皆さんから手取りして習う縄ない。

東京からの便り

「盛大にふる里の人々と 歓喜の交流」

—牛ヶ島会十周年記念総会から—

四月二日、東京・大塚で十周年を迎える総会が賑かに催され、故郷から町や牛ヶ島の代表者ら六名が参加して、愉快に楽しい一日を過ごした。

島出身者名簿」づくり、牛ヶ島会の歌「牛ヶ島慕情の作詩作曲」、「十周年を記念し思うこと」の記事のお知らせや、今年度、村の物産を板橋区民祭りに直売することなど、今後大いに交流を深めることを確認。また、村の総代丸山省三氏より、村の現況報告や町の川上敏夫収入役から、青柳町長のメッセージが伝えられ、町政の進展模様や素晴らしい町づくり計画などについて話された。続いて牛ヶ島会の長老江島俊二氏の上京者歓迎の挨拶と乾杯の音頭と宴会が始まり、懐かしい四方山話に花が咲き、やがて民謡や踊り、カラオケに、その楽しさに時間の立つのも忘れるほどであった。



最後に、盆踊りの輪が広がり、丸山晋作氏により三本メを行い、名残りをおしり再会を約し、会場を後にした。

牛ヶ島会十周年を 記念し思うこと



清水 嘉吉さん

十年は、長いようで短いもの、最近「都会砂漠」とか「人間砂漠」と云う言葉を耳にします。乾ききった人間関係、悩みごとがあっても、心から話し合える相手のいない孤独な現代人の姿を象徴したもので、近隣との付き合いを持たない都会人は、さしずめ「さびしい文明人」と呼べる存在ではないでしょうか。

都市の孤独は、周りに誰もいない孤独ではなく、逆に多くの人間の中で感ずる一人ぼっちの孤独であります。都市は、人間の移動が激しく、職場と住まいが遠く離れ、勢い見知らぬ人間同志が隣合わせで生きなければならぬ、だから潤いある人間関係は望めないのです。世相を振り返ってみれば、

「分断の時代」といわれる今日であり、一人一人の結び付きが希薄になり、自分を語り相手を知り、心を共有できる場といったものがいかに少ないことか、そして、この風潮は家庭にまで至っている状態です。あまりにも忙しく、あまりにもせこましい世の中、私達一人一人が利己主義の穴から抜け出して、他人と積極的に交わり、貢献して、この心の確立なくして、都市の孤独の解消はできません。こうした世の中にあって、老いも若きも、男性も女性もまた社会的立場を越えて、人々が一堂に会し語り合える牛ヶ島会は、孤立する現代人の心のオアシスともなる重要な集いであって、心の交流がなされ人間性の通い合う場となります。

人は、どこかに心安らぐ触れ合いの場を持ちたいと願うのが人間の常であって、触れ合いの中から、信頼感や共感があつてこそ、人と人とのつながりがはぐくまれていくもので、人は挨拶をして知り合いになり、語り合つて友になり、一緒に何かして仲間になり、同じ目的をもって同志になると云われています。

お互いの挨拶の言葉には美しい響きがあり、さわやかな一声は、心を明るくごませ人と人とを結ぶ潤滑油となります。

だから人は話し合える相手や、語るべき友がない人生ほど寂しく、空虚なものはない、反対に、生き生きとした対話を交わし合っている相手があれば、自分も相手も共に教養を高めることができ、楽しい充実した人生が開かれてゆきます。対話は、断絶を埋める心と心をつなぐ架け橋地球上で、仲間と話し合える動物は人間だけ、どんな人でも、心の底ではなんでも話し合える友達を求めているはずなのです。

牛ヶ島会は、分断された人の心と心をつなぎ合わせ、一人一人の心の砂漠を耕し、希望と勇気の花を咲かせる、こうした気持ちを通い合わせる会です。

(紙面の都合上一部割愛させていただきます)

かぶとを脱ぐ



かぶとは頭にのせる鉢と、その下に垂らして首を保護する綴りからできていますが、時代によって形に変化があり、美術品として優れたものも少なくありません。現在では、端午の節句に飾る武者人形の「かぶと人形」にその姿をとどめています。

かぶと人形の略称は「かぶと」。また、男の子のことを「かぶと」という呼び方もありました。

「かぶとを脱ぐ」は、降伏の意思表示として、かぶつていたものを取り除くことから、論争などで相手に降参する場合に使われます。これに近い表現は、ボクシングで敗北を認めたときの「タオルを投げる」でしょう。

俗語としての「かぶとをかぶる」は、大きな杯や升に入った酒を一気に飲み干すこと。そのしぐさが似ているからですが、「イツキのみ」と同じく、あまりいい言葉とはいえません。

期待ふくらむ「食と緑の博覧会」

～ナイスふーど新潟'89～



開幕まであと75日.....

会期 / 7月14日～9月3日 (52日間)

会場 / 新潟産業振興センター
(新潟市鐘木) 周辺地

「食は新潟・豊かな緑」をテーマに「ナイスふーど新潟89」(89新潟食と緑の博覧会)が、七月十四日から九月三日までの五十二日間にわたって、新潟市鐘木の新潟産業振興センター(鳥野野潟湖畔)とその周辺三十三ヘクタールの拡大敷地で繰り広げられます。ご家族揃って出かけ下さい。博覧会の主な内容を紹介し

●映像ドーム
直径三十四メートルのおおん型スクリーンいっぱい白雪解け水の一滴から始まる新潟の四季、そこに生きる人々の織りなすドラマがファンタジックに映し出されます。
●夢のバイオドーム
巨大な透明の膜でおおわれたこのドームは、野菜と花々の世界、緑の別天地。中心にある「バイオシアター」では、バイオ技術によって進歩した未来社会をアニメーションで楽しく語ってくれます。
●エレクトロニクス館
未来への夢が広がるパビリオンです。楽しいパソコンゲーム、高度情報化社会の通信システムや最新技術を利用し

た体験型の展示が繰り広げられます。
●地元企業館
持術、製品などの紹介を通じて、企業の素顔やイメージをアピール。日本海時代の新潟県の飛躍を産業界から展望するパビリオンです。
●豊かな暮らし館
ニューメディア、OAシステムなど見どころいっぱい。キャブテン端末を体験するコーナーや映像なども楽しめます。その他、「電力館」「石油・ガス館」。住宅館や屋外展示もお見逃しなく。
●プレイゾーン
日本海側最大の高さ六十五メートルの大観覧車やスリルがいっぱいの乗り物がぎっしりの「プレイランド」
●イベント広場
楽しい歌謡ショーやふるさとの郷土芸能、人気タレントによるバラエティ豊かなショーが連日ぞくぞく登場します。
●グルメ街
味覚の豊庫、新潟の味や珍しい世界の自慢料理がタップ

■入場料金

区分	前売	当日
大人	1,500円	1,800円
高校生	1,000円	1,300円
小・中学生	500円	800円
幼児(3歳以上)	200円	300円

前売り入場券の当選番号は新聞等で発表、賞券の引換えは、博覧会開催中、会場にてお引渡しいたします。

●豪華賞品の当たる前売り券も楽しみ
گرامム旅行など総額一千万円の賞品が当たる抽選券付き前売り券の入場券です。前売り券のお求めは各市町村窓口
●第二回抽せん会
七月十三日

◆こどもの日(5月5日)・児童福祉週間(5月5日～11日)◆

現代の父親はどうあるべきか

最近、父親と子供のふれあい、コミュニケーションが希薄になってきているといわれます。5月5日は「こどもの日」、この日から1週間は「児童福祉週間」です。これにちなんで、

歌人の故斎藤茂吉さんのご長男で、精神科医の斎藤茂太さんは、ご自身の父親の思い出をまじえながら、「現代の父親のあり方」について次のように語っています。ご紹介します。

優しさの中に威厳のある父親を目指そう

私が父のことを語るのは、正直いって、たいへん難しいことです。というのも、父・斎藤茂吉は、精神病院の院長をやりながら、歌人として文学活動へのほとばしるようなエネルギーを燃やしていました。だから、ほとんど子供たちとこやかに接するという時間がありませんでした。ですから、父と遊んだり、一緒にお風呂に入ったりスキップをするということはまったくなかった。たまに顔をあわす父は、すごいカンシャク持ちで、やたらに怒鳴りつける人でした。本当に理不尽



斎藤茂太氏 略歴

精神科医。随筆家。大正5年3月21日生まれ。73歳。東京都出身。父親は歌人・斎藤茂吉。作家の北村寿夫さんは実弟。現在、斎藤精神科病院長でありながら随筆家としても活躍。著書に、「快妻物語」、「茂吉の体臭」、「長男の本」など多数。昭和62年勲2等瑞宝章を受章。

「こどもとくらし」に
トビツキとした態度をとる

なくらいに、怖い父親でした。そういう父でしたが、いま、こんなことを思い出します。昭和十八年、私が結婚式をあげる当日でした。父が私にさりげなく薬を手渡して、「今晚、これを飲め」といいます。あとで調べたら精神安定剤でした。新婚初夜に落ちつけという親心だったわけですね。ふだんは構わないが、何かあると、ちよつとしたことで父親の姿を垣間見せる、そんな父でした。

「さすが」の一言が父親を父親たらしめる

その原因はいろいろありますが、ひとつ言えるのは、母親が余りにもイニシアティブ(主導権)をとり過ぎて、何かというところ、うちのお父さんはダメなエ」と言ってしまうことです。これじゃ、子供は父親を尊敬するはずがありません。昔の父親は威厳があったといいますが、それは妻や周辺の者がエラそうに見せたんですよ。

も、子供の前では、「さすが、うちのお父さんね」という、この「さすが」の一言が、父親を父親たらしめると思うのです。
子供を信じて自由にやらせる
父親が弱くて、義務、責任感が希薄であれば、子供はえてして依存的になり、すべてに与えられることのみを期待し、自分のマイナスの面を他人のせいにして解決する人間になってしまいます。そして若い父親のみなさんに言いたいのは、「子供を信じなさい」ということです。子供を信じて、やりたいことは自由にやらせたほうがいいという事です。子供たちは父親を模倣して成長しますが、父親が自分を信じてくれなかつたら、結果がどうなるか詳しくいうまでもありません。難しいことかもしれないが、優しさの中に威厳のある父親を目指してもらいたい、と思うのです。

●ナイスふーど
わんぱくイベント
二十一世紀を担う子供たちに「食と緑」の大切さを理解してもらうために「体験学習」を実施。

●花と緑の街
ナイスプランコンクール
豊かでうるおいのある街づくりを推進するため、地域住民参加のプランニングコンクールを開催します。
●豪華賞品の当たる前売り券も楽しみ
گرامム旅行など総額一千万円の賞品が当たる抽選券付き前売り券の入場券です。前売り券のお求めは各市町村窓口